

令和3年度通学路危険箇所調査一覧表

学校名	番号	区分	路線名	該当箇所	危険内容	対応部署	令和2年度対応内容	令和3年度対応内容
中根小学校	21	新規	市道21号線(南) 市道63号線(西) 県道25号線(北・東)	ひたち野東1丁目交差点付近	片側3車線の道路の交差点となっているため、横断距離が長い。児童が渡りきるまでに時間を要する。低学年児童が渡る途中で赤信号に変わることもある。児童の横断時に速度を上げたまま車両が左折したり、大型車の通行があったりする。朝は保護者が見守りしているが、車が児童横断後に堰を切ったように通りだすので危険を感じる。	警察		児童が横断歩道を渡り切れるように時間は変えずに点滅の時間を長くして対応。
中根小学校	22	新規	市道21号線 市道3165号線 市道市道3139	ふれあい通りのソフトバンク前交差点	登下校時、ふれあい通りを約300名以上の児童が横断するソフトバンク前交差点。ふれあい通りは朝の交通量が激しいため、危険である。雨天時は傘の使用により、歩道から児童がはみ出すおそれが生じる。(現在は見守り指導の大人が歩道から児童があふれる前に横断を途中で止めるなどして人数制限している)	警察		児童が横断歩道を渡り切れるように時間は変えずに点滅の時間を長くして対応。
中根小学校	23	新規	市道21号線 市道3172号線 市道3145号線	ふれあい通りのau前交差点	ふれあい通りは朝の交通量が激しいため、危険である。雨天時は傘の使用により、歩道から児童がはみ出すおそれが生じる。(現在は見守り指導の大人が歩道から児童があふれる前に横断を途中で止めるなどして人数制限している)	警察		児童が横断歩道を渡り切れるように時間は変えずに点滅の時間を長くして対応。
中根小学校	24	新規	国道6号線 (市道2号線)	国道6号線を横断する歩道(信号付き)	信号待ちスペースが狭く(歩道の幅が狭い)、他の歩行者とのすれ違い際、配慮を要する上、すぐそばを大型車が通行するので危険である。信号待ちの際、児童は堀沿いに並んで待機するが、雨天時は傘を広げているので、他の歩行者と対面ですれちがうことに困難を要する。	道路整備課 常陸河川国道事務所		横断歩道部の東側について、歩道溜りの設置が可能か検討。 民地であるため地権者へ訪問説明活動。 緑石にラバーポール等の設置検討。
中根小学校	25	新規	市道2号線 市道3201号線	ひたち野東3丁目の運動公園付近の道路	見通しが悪く、通行時に右側からくる車両が見づらい。車両が道路のギリギリのところをスピードを出して通過しているため、危険である。R3の5月、放課後、6年生児童が自転車走行中、この地点で車との接触事故があった。	道路整備課		路面狭さくや速度規制の効果検証して検討
中根小学校	26	継続	市道2号線	運動公園第一駐車場付近交差点	ひたち野東3丁目、運動公園付近の道路、見通しが悪くて、下校時に右側からくる車両が見づらい。車両が道路のギリギリのところをスピードを出して通過しているため危険である。	地域安全課 警察	牛久警察署から警察本部へ速度規制を上申済	牛久警察署から警察本部へ速度規制を上申済 令和3年度中に速度規制標識・標示設置
中根小学校	27	継続	市道4号線	一厚踏切付近交差点	国道6号方面から登校する児童は、一厚踏切の3方向の横断歩道を渡っているが、朝の交通量が多く、非常に危険である。横断歩道を渡らずに学校方面に行くためには、踏切までの道路を左側通行しなくてはならず、危険である。	学校	道路構造上対応が難しいため、交通指導の徹底をはかり、通学路の見直しも検討	道路構造上対応が難しいため、交通指導の徹底をはかり、通学路の見直しも検討
中根小学校	28	緊急	市道2号線 市道3147号線	中根町131-7地先	歩車道の未分離、狭い道路、小学生の通行多い	道路整備課		歩行者通行スペース確保、セーフティーパイプ46本(92m)
中根小学校	29	緊急	市道4号線	上柏田1-24-1地先	交通量が多く、児童横断時の安全確保が必要	地域安全課		交差点カラー化 112㎡ 変形十字路交差点で児童の横断が多いため、交差点を着色明示化し、ドライバーに注意を促す R3年度中に施工